

地域から発信する 男女共同参画

千葉県男女共同参画地域推進員の皆さんから、メッセージをいただきました。

※令和5年6月に寄稿いただいた内容を掲載

東葛飾地域

松戸市、野田市、柏市、流山市、我孫子市、鎌ヶ谷市、印西市、白井市

地域テーマ：自分らしく樹つ ～勇気をもってチャレンジ～

東葛飾地域では、昨年度は2回の講演会を開催し、「男性は仕事、女性は家庭」といった既存の価値観について議論を深めました。

今年度はそれらを踏まえ、男性優位とされる社会制度の上でどうすればジェンダー平等の社会を形成できるかを考えたいと思います。また、具体的な例として、女性の進出が遅れているとされる理系の分野で、実際に活躍されているロールモデルの方からお話を伺い、男女共同参画への理解をさらに深めてまいりたいと思います。

鎌ヶ谷市：大杉 絹子さん

東上総地域

茂原市、勝浦市、いすみ市、一宮町、睦沢町、長生村、白子町、長柄町、長南町、大多喜町、御宿町

地域テーマ：人生ともに楽しく生き生きと

どんな事業においても柔軟に対応でき、男女共同参画を推進する自らが、生き生きと活動することを基盤とし、令和5年度は基礎研修と、立場に応じた子育てをテーマにした講演会を実施する予定です。昨年度の反省を踏まえ、より良い活動と報告をするための意見や質問をまとめ、皆で協力して計画や準備に取り組む体制が整いました。折しもこの寄稿文を練っている最中に、世界男女格差報告書より、日本は146か国中の125位で過去最低という発表があり、推進員として一人ひとりが自分らしく生きやすい社会の実現に少しでも貢献できる活動をしたかったです。

大多喜町：三上 君子さん

海匠・山武地域

銚子市、東金市、旭市、匝瑳市、山武市、大網白里市、九十九里町、芝山町、横芝光町

地域テーマ：地域で広がる笑顔の輪

新型コロナウイルスも漸く落ち着きを見せ、再び以前の賑わいのある活気に満ちた世の中になりました。感染対策に伴った仕事の仕方や生活スタイルも新しくなり、人々の考え方も多種多様な新時代、今、まさに「男女共同参画」が必要不可欠な時代の到来だと思います。男性育休の法改正が令和4年4月以降に行われ、取得促進に向けて着々と進められてはいますが、夫婦で協力し合える家庭が少しでも増えることを願い、地域に向けて発信し、活動していきたいと思っています。そこで今年度も「男女共同参画だより」を発行し、地域で活躍されている方をご紹介します。また、講演会も実施する予定です。私は、今年で推進員として2年目に入りました。一年間、皆さんと協力して男女共同参画社会の推進に努めていきたいと思っています。

山武市：諏訪 富美江さん

南房総地域

館山市、木更津市、鴨川市、君津市、富津市、袖ヶ浦市、南房総市、鋸南町

地域テーマ：人として 私らしく あなたらしく ～認め合いと思いやり～

我が街、富津市は4月に待望の図書館を開設しました。新しい図書館の入口にはSDGsやインクルージョンなど昨今、話題や課題となるテーマの書籍が常設されています。先日、図書館に立ち寄った際、書籍数のまだ多くはないジェンダーに関する書籍を手取る方が複数名いらっしゃいました。ご年配の方から小さなお子さんまで多くの方が利用する公共施設に、こうした社会課題に触れる工夫があることで、少しでも身近な問題として参画できるようになれば良いなと思います。

令和5年度は、2か所の学校に赴き、学生さんや教職員の先生方と共に考える機会を頂いております。皆さんに会えることを心待ちにしながら「私らしく」過ごせるヒントを得たいと思います。

富津市：重永 あずささん

千葉・葛南地域

千葉市、市川市、船橋市、習志野市、市原市、八千代市、浦安市、四街道市

地域テーマ：一人ひとりが輝く多様性社会へ！

千葉・葛南地域の推進員活動に今年度からはじめて参加させていただいています。

この地域は、コロナ禍でもテレワークの普及の影響もあって東京から若い人達が多く移り住み家庭を築いています。日本では多くの企業でいまだに男性中心の、残業・転勤が当然の働き方が行われていますが、テレワークをはじめとした新しい働き方の拡大や、男性の育児休暇取得の推進を通して、男女共に子育て後も自分の力を社会で発揮できるようになってほしいと思います。

若い人達が子育てと仕事を両立させられるような、暮らしやすい地域社会を目指して活動出来ればと思っています。

船橋市：中尾 順子さん

北総地域

成田市、佐倉市、八街市、富里市、香取市、酒々井町、栄町、神崎町、多古町、東庄町

地域テーマ：互いに認め合い、思いやりのある地域と家庭

今回、この寄稿文を思案していた時、ふと目に止まったニュース「男女平等ランキング、146か国中、日本は125位、過去最低、G7の中で最下位」…落胆しました。先進国なのに、全国で推進活動が何年も続けられているのに、過去最低とは。本音を言えば、法律レベルの変化がなければ、目に見える改善は厳しいと思います。ですが、いま置かれている環境で、何ができるか、何をすべきか。北総地域では、今年度、今までにない活動を計画し、頼もしいリーダーと、チームワークの良い、市町推進員、職員さんと共に、初めの一步を踏み出しました。これからどんな旅路になるか、任期の最後にどんな景色がみられるか、未知数ですが、期待しています。

酒々井町：仙田 陽子さん

千葉県男女共同参画地域推進員とは？

男女共同参画社会づくりの推進には、県民一人ひとりの意識を高めることが必要です。そのため、千葉県では県内を6つの地域に分け、それぞれの地域で活動されている方の中から市町村の推薦を受けて、地域推進員として知事が委嘱します。(任期は2年)

地域推進員は地域と市町村・県とのパイプ役となり、各地域の特性を踏まえて、講座・講演会の開催や広報誌の発行などの事業を通じ、地域での男女共同参画の推進を目指しています。活動に関心のある方はお住まいの市町村にお問い合わせください。